

<研究会等報告>

2021年度 事業場内メンタルヘルス推進担当者養成講座実施報告

関西福祉科学大学EAP研究所

I. はじめに

関西福祉科学大学EAP研究所では、「事業場内メンタルヘルス推進担当者養成講座」の基礎理論コースを、2021年10月13日（土）～10月27日（土）の15日間にわたりVimeo Pro (Vimeo.com, Inc., USA) を用いたオンデマンド配信形式で開催した。また、2021年11月6日（土）及び11月27日（土）には、「事業場内メンタルヘルス推進担当者養成講座」の演習コースを、2022年3月5日（土）には「事業場内メンタルヘルス推進担当者養成講座」のアドバンストコースをZoom Meeting サービス (Zoom Video Communications, Inc., USA) を用いたオンライン形式で開催した。基礎理論コースと演習コースは、前年度まで対面で行っていたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、当年度はすべてのコースをオンデマンド及びオンライン形式で開催することとなった。また形式変更に伴い、演習コースはどちらか1日のみの受講でも可能とした。

本養成講座は、企業の人事・労務担当者、産業医や保健師をはじめとする産業保健スタッフ等のメンタルヘルス推進を担う方々を対象に、メンタルヘルスケアの基礎知識から事例検討まで幅広く体系的に学んでいただくことを目的に2006年より毎年開催している。各講座の講師には、精神科の医師や臨床心理士、労働衛生を専門とされる産業医の先生をはじめキャリアコンサルタント等、各方面の専門家をお願いしている。2021年度は、基礎理論コースには34名、演習コースには2

日間で延べ29名、アドバンストコースには15名が参加した。新型コロナウイルス感染症の感染状況が見通せない中、開催形式の決定が遅れ例年より遅い広報となったが、多くの方に参加していただいた。また、基礎理論コースから演習コース、アドバンストコースまで継続して受講された方もおり、大変好評であった。

以下に実施内容について報告する。

II. プログラム及び実施内容

1. <基礎理論コース>

2021年10月13日（土）～10月27日（土）にわたり、以下の5講座を期間内に視聴するオンデマンド形式で開催。視聴後に確認問題を解くことで理解度の確認ができるようにした。同時に講義内容に関する質問等も受け付け、後日、講師の先生からの回答を質問者へフィードバックした。

◆「職場のメンタルヘルス基礎知識」

講師：株式会社健康企業代表
労働衛生コンサルタント
日本医師会認定産業医
亀田高志

◆「勤労者に見られるメンタルヘルス不調」

講師：関西福祉科学大学心理科学科教授
精神科専門医
小笠原將之

◆「ストレスチェックと職場環境改善」

講師：EAP研究所客員研究員
公認心理師・臨床心理士
平賀光美

◆「メンタルヘルスの法知識」

講師：株式会社健康企業代表
労働衛生コンサルタント
日本医師会認定産業医
亀田高志

◆「職場復帰支援のポイント」

講師：EAP研究所客員研究員
公認心理師・臨床心理士
平賀光美

2. <演習コース>

2021年11月6日(土)及び11月27日(土)に、オンライン形式にて開催

◆11月6日(土) 10:30～16:00

「ケースで学ぶ実践型メンタルヘルス対応～休復職対応を中心にテレワーク下の対応も踏まえて～」

講師：森本産業医事務所 代表
医師・社会保険労務士
森本英樹

10:25～ <開講の挨拶>

関西福祉科学大学健康福祉学部 教授
関西福祉科学大学EAP研究所 所長
長見まき子

10:30～16:00 <講義・グループワーク>

16:00～ <閉講式>

◆11月27日(土) 10:30～16:00

「経営者に響く ストレスチェック
企画・分析・改善策構築法
～コミュニケーション、エンゲージメント、プレゼンティーズムから心理的安全性、幸福度まで～」

講師：日本EAP協会副会長
株式会社ロブ代表取締役
前田一寿

10:25～ <開講の挨拶>

関西福祉科学大学健康福祉学部 教授
関西福祉科学大学EAP研究所 所長
長見まき子

10:30～16:00 <講義・グループワーク>

16:00～ <閉講式>

3. <アドバンストコース>

2022年3月5日(土)に、オンライン形式にて開催

◆2022年3月5日(土) 10:30～16:30

キャリア支援再考
「～withコロナ時代における「働く」をどのように支援していくか～」

講師：メンタルサポート&コンサル東京 代表
公認心理師・臨床心理士
キャリアコンサルタント
大庭さよ

10:25～ <開講の挨拶>

関西福祉科学大学健康福祉学部 教授
関西福祉科学大学EAP研究所 所長
長見まき子

10:30～16:30 <講義・グループワーク>

16:30～<閉講式>

Ⅲ. おわりに

オンデマンド形式で開催した基礎理論コースでは、臨床心理士や精神科医、労働衛生コンサルタントでもある産業医の先生方によるメンタルヘルスの基礎に関する5つの講座が配信された。どの講座も視聴後のアンケートにおいて、満足度、理解度、今後の活用度ともに高く、「とても勉強になった。今後の業務に活かしていきたい」「法的枠組の基礎について知ることができ勉強になった」などの感想が寄せられた。

演習コースは、11月6日と11月27日に、それぞれオンラインで開催された。両日ともグループワークなども行われ、参加者により活発な議論が交わされた。

11月6日に行われた森本先生の講座は、参加された全員が「とても満足」と答えられ、「ケース対応や休職中の関わり方などに関し、気づきがたくさんあった」「パフォーマンスの上がない従業員への対応が学べた」「テレワークで業務をどう進めるか参考になった」「説明が非常にわかりやすく、ストレスなく受講できた」「グループワークでさまざまな立場の方の意見を聞くことができ勉強になった」などの感想が寄せられた。

また、11月27日の前田先生の講座では、「ストレスチェックを切り口に健康経営に活用できるデータ整理の仕方等、実務担当にはとても勉強になった」「ストレスチェックの効果的な方法や集団分析結果の活用方法等、管理職や経営層への伝え方次第で前進する可能性や、会社内での協力者を増やせる切り口として、非常に勉強になった」などの意見が寄せられた。

アドバンストコースは、2022年3月5日に、オンライン形式で開催された。演習コース同様、グループワーク等、参加者による活発な議論が交わされた。参加者からは、「時

間と環境の捉え方、人間関係をスムーズにしていく方策へのヒントがあるので利用したい」「キャリア形成していく上でのアドバイスが必要な際に活かしたい」などの感想が寄せられた。

2021年度の養成講座は、コロナ禍ということもあり、すべてのコースがオンデマンドおよびオンライン形式での開催となった。運営側もまだ慣れていない場面も多く、至らない点多かったのではと省察する。基礎理論コース後のアンケートにオンデマンド形式に関しての感想を記入する欄を設けたが、「視聴期間が短く一度しか見られなかったのが残念である」「できうるなら対面で講座に参加したかった」などの意見も見られた。真摯に受け止め、今後の開催に活かしていきたいと思う。

(報告者：段朋子)